



2020. 4. 6

「令和元年度 先導的人材マッチング事業」の間接補助事業者に採択

静岡銀行（頭取 柴田 久）では、地域企業の経営課題を人材マッチングによりサポートするため、人材紹介業への参入を予定しています。

今般、内閣府が実施する「令和元年度 先導的人材マッチング事業」の間接補助事業者に採択されたので、その概要をご案内します。

1. 採択日 3月31日（火）
2. 事業名 先導的人材マッチング事業
3. 事業期間 2020年3月31日 ～ 2021年2月7日

4. 先導的人材マッチング事業とは

○先導的人材マッチング事業は、「第2期『まち・ひと・しごと創生総合戦略』」に盛り込まれた「地域人材支援戦略パッケージ」の一環として、内閣府が今年度から創設した事業です。

○地域金融機関等が企業の人材ニーズを調査・分析し、経営幹部人材や経営課題の解決に必要な専門人材のマッチングを行うことで、地域企業の成長や生産性向上の実現をめざします。

なお、今回は、全国で38先が採択されました。

5. 静岡銀行の「人材ソリューション」への取り組み

- （1）静岡銀行では、従来から、地域密着型金融の推進を通じて、お客さまのニーズや課題に適切にお応えするなど、さまざまな角度から地域企業の成長を支援し、地域経済の活性化に取り組んでいます。
- （2）東京圏一極集中や少子高齢化の進展などを背景に、地域企業では人材不足や後継者問題などの経営課題が深刻さを増すなか、静岡銀行では、より高度なソリューションの提供をめざし、人材紹介業へ参入するため有料職業紹介許認可の取得を予定しています。
- （3）また、単なる人材紹介にとどまることなく、「ヒト」を起点とした地域企業の課題解決に取り組むため、IoT等による省力化・省人化、人材の定着化、事業承継やM&Aなど、お取引先が直面する経営課題に対して幅広いソリューションを提供することで、地域経済の活性化に努めていく方針です。